



ビルディングフェロースhip(BF)方針 2022



1. 方針

- 本書は、2021/2022年度のアジア太平洋地域会長のデビッド・ルアが委員長を務めた特別タスクフォースによる包括的なプログラムレビューを経て、従来のブラザーフッドファンド方針から作成されたものです。
- その主たる目的は、BF資金およびそれが支援する助成金の管理および配分のための参照資料として機能することです。プログラム自体およびそのリーダーシップに関する追加情報は、[ビルディングフェロースhip・マニュアル](#)に記載されています。

2. プログラムの歴史

- ビショップ基金が、1931年の国際大会において「国際の目的の推進のために国際書記長/会計が適切と認める用途のため」に設立されました。主として、当時アメリカ合衆国内でのみ開催されていた国際大会へのアメリカではないクラブの会員および指導者の参加を支援するために使用されていました。
- 1967/68年にブラザーフッド基金に改称されました。
- 長年にわたり助成金の数は増加し、プログラムの範囲も拡大しました。
- 2022年5月ドバイでの国際議会の決議により、ビルディングフェロースhip・プログラムとなりました。

3. 目的

- 本プログラムは、クラブ会員間のフェロースhipを構築し、YMI運動におけるリーダーシップを鼓舞することを目的としています。

4. 組織

BFリーダーシップの区分は、以下のとおりです。

- BF プロモーション
- BFトラベル コーディネーション
- BF支出および助成金選定

4.1 BF事業主任

プロモーション

- BFプロモーション事業主任は、国際ガイドラインおよびBFの目的を尊重しつつ、プログラムの年間認知向上および資金調達施策を定め、運営します。



ビルディングフェロウシップ(BF)方針 2022



- BFプロモーション区事業主任は、区内のクラブに対する年間BF表彰の算定責任を負い、その詳細を国際本部およびBFプロモーション国際事業主任に送付します。

フィラテリー(切手収集)

- フィラテリー事業主任は、使用済み切手の収集および販売が依然として有効な資金調達手段である地域において、主として郵便切手の販売促進に関与します。

BFトラベルコーディネーター

- BFトラベルコーディネーターは、BF旅行のロジスティクス手配に責任を持ちます。責務には、訪問行程の計画支援、ホストファミリーの手配、旅行手段の調査、招待状の発行などが含まれます。

4.2 BF 支出委員会 (BFEC)

- BF支出委員会は、国際会長から任命され、以下を行います。
 - BF助成申請の受領、評価および決定
 - BF支出予算を作成し国際議会に提案
 - 助成区分およびBFプロセスの見直しと必要に応じた改善提案
- BF支出委員会の委員長は、通常、国際議員または元国際議員が務めます。
- 国際トラベルコーディネーター(ITC)およびBFプロモーション国際事業主任は、通常、職責委員となり、支援を行いますが、委員会業務には積極的には関与しません。

5. 表彰

BF表彰は毎年授与され、国際本部から発行される認定証の形式で、国際会長およびBFプロモーション国際事業主任の署名が付されます

5.1 クラブレベル表彰

クラブレベルの表彰は、以下のポイント制度に基づいて決定されます。

- 年度内に成功裏に活用され報告書が提出されたBFトラベル助成:2ポイント
- 年度内に受け入れたBF代表:4ポイント
- 現金寄付:CHF40ごとに1ポイント
- 切手販売による現金寄付:CHF10ごとに1ポイント



ビルディングフェロウシップ(BF)方針 2022



BFブロンズ賞 – 2ポイント(BF助成申請の最低要件)

BFシルバー賞 – 5ポイント

BFゴールド賞 – 10ポイント

BFプラチナ賞 – 20ポイント

5.2 区レベル表彰

アニー・ベル賞

本賞は、前年度において切手販売によるBF基金への最大の献金を行った区に授与されます。

アルフ・レイノルズ賞

本賞は、前年度においてBF基金への献金総額が最大であった区に授与されます。

表彰に関する情報は、毎年BFプロモーション国際事業主任により発表され、判定は、前年度の記録された献金に基づきます。プログラム献金の締切である5月31日までに国際本部に到達した献金のみが対象となります。

6. 財務

6.1 収入源

- クラブから国際本部への献金
- 切手販売収益の国際本部への送金

6.2 支出配分

- BF 運営費
- 助成金および補助金

各地域は、その管轄内におけるBFリーダーの経費精算について責任を負います。地域/区は、この目的のためにBF現金献金額の最大5%を使用することができます。この使用はBFプロモーション国際事業主任および国際本部に報告しなければなりません。元の金額が表彰の計算において用いられます。

6.3 予算

BF年間予算は、以下のとおり決定されます。

- トラベル助成 – 前年度収入の40%
- ユースおよびリーダーシップ開発助成 – 前年度収入の20%
- エリア裁量リーダーシップ助成(ADL) – 前年度収入の20%
- カーボンオフセット – 前年度収入の5%
- 標準プログラム運営費 – 前年度収入の10%
- BF準備金 – 前年度収入の5%

予算案のサンプルは別紙I参照



ビルディングフェロウシップ(BF)方針 2022



7. 助成

助成は、4つの区分に分けられ、以下のとおり細分化されています。

7.1 旅行助成

- BF文化交流代表助成: 10日から30日間のクラブ訪問
- BF 大会代表助成: 国際、地域、区大会
- 次期理事サミット助成: 財政的に弱い区の次期理事参加支援
- BFトレーニングおよびメンターシップ助成: 新設クラブ支援・育成

7.2 ユースおよびリーダーシップ開発助成

- iGo助成: 経済的必要性を示した承認インターン生
- IYC参加者助成: IYC企画委員会および国際書記長が定めたIYC参加者の登録費の一定割合
- IYCホスト支援助成: 会場・宿泊費補助

7.3 地域裁量リーダーシップ助成 (ADL)

- 各地域への年間配分。50%は、地域の会計情報提出時に支払われ、残り50%は、領収書提出後に支払われます。[別紙II ADL助成金算出 参照](#)。

7.4 カーボンオフセット助成

- 環境委員会および国際議会が承認した「グリーン」プロジェクト

渡航を伴うすべての助成は、航空運賃、ビザ申請、必要な予防接種等の費用を含め、関連費用の最大75%を上限とします。いかなる助成もCHF 2,400を超えてはなりません。年間助成配分に関する決定は、国際本部と協議の上、BFECの裁量に委ねられます。各クラブにつき、年間1件を超えるBF助成は認められません。BF助成は、クラブ会員個人、クラブ会員のグループ、またはクラブ自体に対して支給されます。ADLは例外であり、地域の会計に支払われ、前年度の当該地域の献金額に応じてCHF 2,400を超える場合があります。

8. 助成承認

- 8.1 申請は、リーダーシップの可能性が明確に認められ、本運動に対して高い関心を有する候補者から、オンラインフォーム(BF Application)を通じて受理されます。
- 8.2 BF助成は将来のガバナンスへの投資であり、過去のワイズメンリーダーに対する報酬として付与されるものではありません。
- 8.3 国際議員または国際執行役員であった者は、BF助成の対象外です。
- 8.4 在任期間中のリーダーによるBF旅行は強く推奨されません。
- 8.5 申請は、申請者の所属クラブの承認を必要とし、推薦を得るためにクラブ会長の連絡先を申請書に記載しなければなりません。クラブ会長が申請する場合は、部長または区理事のいずれかによる承認が必須です。



ビルディングフェロウシップ(BF)方針 2022



- 8.6 BFEC (BF支出委員会委員長)は、国際本部と協力し、受領した申請書の写しを該当する地域および区のトロイカと共有し、意見を求めます。これらのリーダーからのフィードバックがない場合は、申請に対する承認・支持とみなされます。
- 8.7 BFECは、助成決定について国際議会に報告します。
- 8.8 BFECは、申請結果を候補者に通知します。
- 8.9 BF助成は、ワイズメン運動の利益に資する旅行支援として、グッドスタンディング (ワイズメネット会費支払い済み等)なワイズメネットにも供与される場合があります。
- 8.10 BF助成は、ワイズメン運動の利益に資する旅行支援として、YMCA職員にも供与される場合があります。
- 8.11 BFECおよび/またはITCは、助成が辞退または取り消された場合に、質の高い申請が十分にある場合には代替受給者を推薦することがあります。
- 8.12 BFECは、ホストまたはBF代表のいずれによっても十分に計画されていないBF旅行助成、または適格な申請者がいない場合には、当該助成を取り消す権限を有します。
- 8.13 BF助成を受領した者は、通常、最低3年間は再度助成を受ける資格を有しません。
- 8.14 すべてのBF代表は、本運動の利益を最優先とし、国際的視野を持ち、組織全体の発展に積極的に関与しなければなりません。
- 8.15 国際協会に対する義務(報告、名簿、会費等)を完全に履行しているクラブ(グッドスタンディングクラブ)の所属者のみが申請対象となります。
- 8.16 BF助成の申請者は、申請前年に最低でもBFブロンズ賞の資格を有しているクラブに所属していなければなりません。
- 8.17 BF代表がワイズメンズクラブ/Yサービスクラブの会員でない場合、またはBFECの判断により他の要因がより重要と認められる場合には、このBFブロンズ賞要件は免除されることがあります。
- 8.18 BF代表は、英語および/または訪問先の国の言語で会話できる能力を有している必要があります。

9. BF代表の義務

- 9.1 BF文化交流助成を受諾したBF代表は、訪問行程に基づき最低10日間クラブ訪問を行う準備をしなければなりません。
- 9.2 BF代表は、旅行中の一定の生活費を負担する必要がある場合があるため、相応の自己資金を用意しておくことが推奨されます。これらの費用は、渡航前に提示され、参加者の承諾を前提とします。ただし、費用の受入れを拒否または履行できない場合、助成は、停止または終了される可能性があります。
- 9.3 BF代表は、地域および/または区のトラベルコーディネーターが策定した行程に従うものとしませんが、近隣観光地の訪問など合理的な追加要望を行うことができます。これらの要望の実現可能性は、適切に検討されます。



ビルディングフェロウシップ(BF)方針 2022



9.4 BF代表は、ITCの支援のもと、ビザに関するすべての必要手続きを行わなければなりません。
9.5 BF代表は、ITCの承認通知後にも、最も安価かつ合理的な航空券および必要な旅行保険を購入しなければなりません。これらの費用はYMIによって経費精算されます(旅行保険は最大CHF 150まで)。

9.6 BF代表は、現地トラベルコーディネーターが個別行程を作成するため、またはBFプロモーション活動を支援するために、以下の情報を提供することが望まれます。

- 最近のパスポートサイズの写真(個人または家族)
- ワイズメンおよびYMCA活動に関する一般情報(役職、活動年数等)
- 個人および家族に関する一般情報(学歴、婚姻状況、子供、教会所属、趣味等)
- 兄弟クラブの名称(該当する場合)
- その他活動している団体(ロータリー、キワニス、ロッジ、職業団体等)

BF代表がこれらの情報を提出することにより、当該情報が公開情報であることを承認したものとみなされます。ワイズメンズクラブ国際協会は、本来の目的以外に情報を共有しません、特別な保護措置を講じる能力を有していません。

9.7 BF代表は、自身の経験および所見を所属区のクラブと共有することが求められます。可能な限り対面での実施が望まれます。帰国後30日以内に、報告会またはクラブ訪問スケジュールを地域会長に提出し、旅行報告書をITC、BF ECC、国際会長、国際本部および出発元・訪問先の地域会長に提出しなければなりません。

10. BFプログラム支援

10.1 助成区分に応じて、以下の全部または一部がBFプログラムおよび/または国際により負担されます。

- 必要な入国ビザ取得のための適切な証明書
- 最も経済的なエコノミークラス往復航空運賃
- 入国地点到着時に個別に出迎えられるよう合理的努力を行うこと
- 入国地点から出国地点までの経済的な移動手段。途中のクラブ訪問を含みます。
- 国際、地域、区大会の登録費、宿泊費および食費
- 最大CHF 150までの旅行保険
- 必要な医薬品および予防接種(医療専門家の推奨によるものについて最大CHF 100)
- 領収書提出に基づく自宅・空港間の交通費
- 自宅・空港間を自家用車利用の場合は1kmあたりCHF 0.40で経費精算されます。



ビルディングフェロウシップ(BF)方針 2022



11. 訪問を受け入れるクラブの義務

11.1 BF代表の訪問を受け入れる各クラブは、以下の準備を整えておくものとします。

- 代表が地域に到着した際、直接出迎えること
- 代表が自宅を出発する前に、少なくとも2名のクラブ会員の連絡先(氏名、住所、Eメール、電話番号)を入手できるようにすること
- 宿泊施設と食事を提供すること。できれば一般家庭での提供が望ましい。
- 親睦と経験の共有を兼ねた、魅力的で有益な旅程を用意し、リラックスするための適切な自由時間も確保すること
- 訪問行程の次の目的地へ、代表が時間通りに出発できるよう手配すること

12. 国際会計マネージャーによるBF資金の管理

12.1 現地の銀行事情により国際取引が制限される場合、BF献金は、国際議会の承認を得て開設された専用口座に現地で保管することができ、国際会計マネージャーがこれを管理するものとします。同マネージャーは、以下の業務を行うものとします。

- 国際本部、国際会計、BFプロモーション国際事業主任、またはBF ECCの要求に応じて、当該資金に関するすべての報告を行うこと
- BF ECCの承認を得た場合にのみ、当該資金を支出すること

13. 方針の改正

13.1 本方針のいかなる条項も、国際議会の過半数の賛成により、変更または削除することができ、また、新たな条項を追加することができます。



ビルディングフェロウシップ(BF)方針 2022



付録I

BF予算案(例)

スイスフラン(CHF)

項目	2022/23提案	備考
BF収入		
現金拠出	80,000.00	
切手販売	500.00	
BF収入合計	80,500.00	
BF支出		
BF管理費(収入の10%)	8,050.00	
旅行助成	32,200.00	未使用分は準備金に
BF文化交流助成		
BF大会助成		
次期理事サミット助成		
BF代表助成		
旅行助成合計		
ユースおよびリーダーシップ開発助成(20%)	16,100.00	未使用分は準備金に
iGo助成		
IYC参加者助成		
IYCホスト支援助成		
ユースおよびリーダーシップ開発助成合計	16,100.00	
地域裁量リーダーシップ (ADL) 助成(20%)		
カーボンオフセット助成(5%)	4,025.00	
BF準備金 への振り替え(5%)	4,025.00	
前年度からの繰り越しBF準備金	278,966.00	
次年度への繰り越しBF準備金	282,991.00	
注:		
ADL:10%分は、年度初めに支払われる。残りは、実費精算ベースで支払われる。		
ADL助成は、一般的には、クラブ訪問、大会、エクステンション、トレーニングに充てられる。		

付録II

地域裁量リーダーシップ(ADL)助成金算出

(スイスフラン(CHF))

	BFへの献金額		一律 助成金	比例助成金	助成金合計	地域の献金額 に占める割合	助成金合計 に占める割合
アフリカ	482.00	0.50%	482.00	77.00	559.00	115.98	2.92%
アジア 太平洋	39,525.00	41.25%	482.00	6,314.46	6,796.46	17.20	35.46%
カナダ カリブ	6,207.00	6.48%	482.00	991.62	1,473.62	23.74	7.69%
ヨーロ ッパ	22,158.00	23.12%	482.00	3,539.93	4,021.93	18.15	20.99%
インド	2,055.00	2.14%	482.00	328.30	810.30	39.43	4.23%
韓国	16,161.00	16.87%	482.00	2,581.86	3,063.86	18.96	15.99%
ラテン アメリカ	2,473.00	2.58%	482.00	395.08	877.08	35.47	4.58%
米国	6,761.00	7.06%	482.00	1,080.13	1,562.13	23.10	8.15%
合計	95,822.00	100.00%	3,856.00	15,308.40	19,164.40		100.00%